

第5回 調布市基本構想策定推進市民会議 議事要旨

- 1 日 時：令和3年10月28日（木）19：00～21：10
- 2 場 所：調布市役所 5階会議室 ※オンライン（Zoom）も併用
- 3 出席者：【市民委員】
秋元委員，大木委員，佐藤（ひ）委員，進藤委員，鈴木委員，竹中委員，岩崎委員，
大槻委員，小川委員，森委員，山田（真）委員，木村委員，児島委員，
小山（康）委員，白鳥委員，瀧柳委員，布目委員，林本委員
【庁内委員】
篠田委員，東海林（芳）委員，佐藤（葵）委員，佐藤（麻）委員，坂本委員，
岩崎委員，長野委員，伊藤委員，平野委員，山田（宙）委員，川名委員，長谷川委員，
三上委員，穂積委員，権平委員，森木委員，高橋委員，水越委員
【アドバイザー】
横山 泰治 氏（調布市参加と協働のまちづくりアドバイザー）
【事務局】
行政経営部）小柳部長，永井次長兼企画経営課長
行政経営部企画経営課）伊藤担当課長，村上担当課長，河本担当課長，中山主幹，
村岡課長補佐，後藤担当係長，石戸谷係長，福岡係長，
栗野主査，飯田主査，田畑主事，長野主事，
本間行政実務研修員（敬称略）
- 4 議 題：
 - (1) 開会
 - (2) 第4回市民会議終了後アンケートについて
 - (3) 今後の検討スケジュールについて
 - (4) 分科会での協議
 - (5) 閉会
- 5 資 料：

資料0	第5回調布市基本構想策定推進市民会議 次第
資料1-1	策定までのスケジュール
資料1-2	今後の協議イメージ
資料2	調布市の「強み」と「弱み」について
参考資料	まちづくりの方向性イメージ

6 議 事：

1 開会	
2 第4回市民会議終了後アンケートについて	
(事務局)	第4回市民会議終了後に実施したアンケートで、市民委員から頂いたご意見を踏まえた今後の取組や会議の運営方法について説明。
3 今後の検討スケジュールについて	
(事務局)	資料1-1及び資料1-2により、今後の検討スケジュール及び本日の分科会の議論の目標について説明。 <ul style="list-style-type: none"> ・第4・5回で、調布の「強み」と「弱み」を抽出・整理。 ・第6・7回で、「強み」と「弱み」のそれぞれに込められたキーワードを抽出し、それを基に、「まちづくりの方向性」、「強みを伸ばし、弱みを改善する基本的取組」について議論。 ・第8・9回で、それまでの基本的取組を集約し、テーマの将来像や、具体的内容についてまとめる。 ・年度末に中間とりまとめを行い、年度明けの上半期中に、基本構想案として市長へ提出する予定。
4 分科会での協議	
(事務局)	(各分科会に分かれ、議論) リーダーが進行。 前回の市民会議で分科会ごとに意見を出し切った調布の「強み」と「弱み」について、類似の意見や共通するテーマごとにグルーピングを行うなどの意見交換を実施。 各分科会における議論の後、概要について全体に共有。 (各分科会から全体会に戻り、意見・質問等)
(委員)	分科会3で挙げた意見は、分科会1や分科会2にもリンクしている。1つの部署だけで対応しようとする予算が足りない等の問題が生じる。それを関わる部署で補填し合えばなんとかなる気がする。バラバラに考えずに、一緒に検討することで実現性が高くなると感じた。
(委員)	個別に議論を開始させるよりも、全体像を見ることから始めることが大切である。私は調布の再設計をすることが重要だと思う。そこから脱炭素やゼロカーボン、緑を守るといった観点から施策をつくる、つくりなおすことが必要ではないか。基本構想は、これまでの延長線上のプランをつくるようなものだと聞いたが、最終的には、調布の再設計をするような提案に収束していけばと期待する。
(委員)	「食」についての意見がないと感じた。子どもには安全・安心な「食」が大切。私は調布でオーガニックに近い野菜を育てているため、常に子どもに安心・安全な野菜を食べてほしいと思っている。給食や家庭を含めて、「食」に関する言葉を入れていただきたい。

5 閉会

(事務局)	<p>(連絡事項の共有, 閉会)</p> <p>次回の第6回市民会議の日程は調整中。議題や場所等の詳細は追って連絡する。また、今回は、本日まとめた「調布市の強みと弱み」を基に、「基本的取組」について検討をする。次回用いる「基本的取組」に関するアイデアのワークシートを別途メールでご案内する。</p>
-------	---